

ひと



ポラスグループで30代半ば以降の共働き世帯向けに立ち上げた新ブランド初弾の「ル・マノワール浦和」は、雨水幹線用

地に接し、地下に雨水幹線が通る立地だったことから、実は用地取得時は、車が通る道路を通すことができないなど制限のある条件だったのを、時間をかけ、協議した結果、遊歩道の市の管理や敷地

「ル・マノワール」を企画した 金井 琢哉さん

内の道路新設にこぎ着けから日本武道館でライブを開催するまでに育ったのを「早期完売は敵見届け、今度は自分の番」しかったのでは」と振り返り、逆境には強いタイ先し、「ポラス暮らし科学研究所」のパート採用に応募したと、3年弱で来たタイミングでの転身に

「パートだけど本当に大変。今の自分は、会社側」に近いけれど、会社のことよく分かる。夫か念を押された」と笑う。温熱環境や省エネ設計などの検証を通じ、社内各部署間のつながりを構築する。つち、「エンドユーザーの声を直接聞きたい」と思

調整力武器に満足度を追求

100棟を成約したキャリアの持ち主だ。大学では、土木を専攻したものの、学生時代にレコード会社の手伝いが縁で正社員にスカウトされ、10年近くマネジャーとしてアーティストを担当した。新人

「パートだけど本当に大変。今の自分は、会社側」に近いけれど、会社のことよく分かる。夫か念を押された」と笑う。温熱環境や省エネ設計などの検証を通じ、社内各部署間のつながりを構築する。つち、「エンドユーザーの声を直接聞きたい」と思

社が売り出したい路線のすり合わせが仕事

の要望を聞いて、だれもが満足する提案を、妥協なく追いかけている。